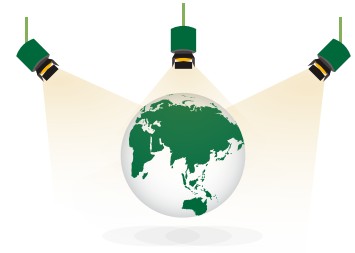


# 6月のグローバルマーケット

好調な上半期、月間では横ばい

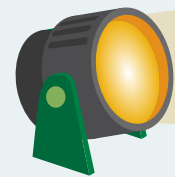


## 成長を遂げた中国の金融市場

中国金融市場における最近の重要事項:

MSCIによる中国本土上場の人民元建て株式(A株)の新興国株指数への組入れは、中国とA株市場のグローバル化の進展につながります

中国本土と香港の債券市場を結ぶ「債券通」により、中国の国内債券市場開放は急速に進展するでしょう



## 金融政策転換の兆し

中央銀行の金融政策に転換の兆しが見られます。米国に加え、ユーロ圏、英国、カナダが世界的な金融危機以降続けてきた金融緩和の収束を検討していくと公表しています。



## ユーロ圏とアジア(除く日本)の株式を選好

1年~1年半の期間で見ると、以下の理由からユーロ圏とアジア(除く日本)の株式を選好します。



FRBによる緩やかな金融引き締め政策  
急激な米ドル高は予想されないこと

先進国の国債は金融緩和策の収束によりさらに弱含む

“短期的には、ある程度のボラティリティを覚悟する必要がありますが、1年~1年半という期間では、株式が引き続き債券をアウトパフォームしやすい環境にあると考えられます。”

ジェフ・ルイス、シニア・ストラテジスト、マニユライフ・アセット・マネジメント

[当資料に関する留意事項]

- 当資料は、マニライフ・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます)が、投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、特定の投資商品の推奨を目的としたものではありません。
- 当資料記載のデータや見通し等は、将来の運用成果等を示唆または保証するものではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報をもとに作成しておりますが、正確性、適時性を保証するものではありません。
- 当資料の内容およびコメントは資料作成時点における経済・市場環境等について当社の見解を記載したもので当該見解は予告なく変更される場合があり、将来の経済・市場環境の変動等を保証するものではありません。
- 各指数に関する著作権等の知的財産、その他一切の権利は、各々の開発元または公表元に帰属します。
- 投資信託のお申込みの際は、必ず最新の投資信託説明書(交付目論見書)で商品内容をご確認の上、ご自身で投資のご判断をお願いいたします。
- 当資料に関する一切の権利は、引用部分を除き当社に属し、いかなる目的であれ当資料の一部または全部の無断での使用・複製はできません。